

私の決意

この国には、はかりしれない可能性があります。
人類史上で、その先頭を走る健康長寿社会。世界があこがれる、
自然、食、文化、治安。そして、一人ひとりの努力、勤勉さ、忍耐強さ。
日本経済も社会も、もっと豊かになれるはずです。

ところが、旧態依然とした政治が、日本を衰退させてきました。
格差が拡大し、自己責任論を押し付けられ、社会に深刻な分断がもたらされました。
多様性や新しい価値観がなかなか認められず、不寛容な空気が社会を覆っています。
これまでの政治は、あまりにも人を粗末にしてきました。
全ての人々に、居場所と出番のある社会への転換が必要です。

まだ間に合います。「変わらない政治」と決別して、
人と地域に軸足を置いた「人にやさしい政治」をめざします。

働き盛り
44歳!

1979年12月 愛知県江南市生まれ
2002年3月 立命館大学法学部法学科 卒業
2006年3月 立命館大学大学院社会学研究科 修士課程修了
2007年5月 愛知県江南市議会議員
～2020年11月 連続当選4回（通算13年1ヶ月在職）
2020年11月 富山市に移住し、国政をめざした活動を開始
2022年7月 参議院議員選挙（富山県選挙区）に立候補
現在 立憲民主党富山県総支部連合会 副代表
立憲民主党富山県第1区 総支部長

趣味 ... フランス語の学習 旅行

人からはじまる日本再生

互いに支え合う社会へ

- ✓ 物価高と戦います。トリガー条項を発動してガソリン価格を抑えます。所得の少ない方にインフレ手当を給付します。
- ✓ 持続可能かつ、まともに暮らせる年金制度を確立します。
- ✓ ベーシックサービス（医療・介護・保育・教育など）の質と量を充実します。
- ✓ 公平な税制と再分配で格差と貧困の少ない社会をつくります。所得税・相続税の累進性を強化し、金融所得課税に累進税率を導入します。
- ✓ 消費税還付制度（給付付き税額控除）を導入します。
- ✓ 農業者戸別所得補償制度の復活と食料自給率の向上をめざします。
- ✓ 選択的夫婦別姓制度の早期実現など、多様な生き方を尊重します。
- ✓ 能登半島地震の被災地の声を受け止め、復興と生活再建に向けてきめ細やかに支援します。

まっとうな政治へ

- ✓ 自民党派閥の裏金問題を受けた政治改革は、国民が求める改革にはほど遠いものでした。政治に対する信頼を回復するため、裏金問題の全容解明と本気の政治改革実現を求めます。
 - 企業団体献金と政治資金パーティーの全面禁止
 - 政策活動費の禁止
 - 政治家本人への連座制の適用
- ✓ カネがかかりすぎる政治活動のあり方を抜本的に見直します。
- ✓ 憲法の三大原則（国民主権・基本的人権の尊重・平和主義）を堅持して、国家権力を制限し、国民の権利を拡大する立場で積極的な憲法議論を行います。